

平成 23 年度 実施 施策 評価  
国際交流・協力推進計画

平成 24 年 3 月

文化観光スポーツ部交流推進課

連 関 價 値 評 策 施

## 目 次

## 1 国際交流・協力の推進

様式 1 平成 23 年度実施 施策評価表 1

様式2 平成23年度実施 施策評価総括表 6

## (様式1)

## 施策評価表

分野別計画	国際交流・協力推進計画
番号・政策目標	1・国際交流・協力の推進

## 1 成果指標及びその達成状況等

指標番号	成果指標名	区分	(増加目標) 基準年・値	第3次分野別計画					10年後
				1年め	2年め	3年め	4年め		
				平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
1	外国青年招致 人数	目標値	148	162	176	192	192		
			89	107	102	99			
			基準値増減 M	18	13	10			
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	46.4%	55.7%	53.1%	51.6%			
			増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)	30.5%	17.8%	11.5%			
2	小学校において 教科として英語 教育を実施する 学校の数(研究 開発・教育特区 での実施校)	維持目標 基準年・値	64	64	64	64	64	64	
			0	64	64	83			
			64	64	83				
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	0.0%	100.0%	100.0%	129.7%			
			増減 達成状況(%) P 平成22年度実績: 平成23年度目標	100.0%	100.0%	129.7%			
3	高校生海外留 学派遣人数	維持目標 基準年・値	40	40	40	40	40	40	
			50	27	46	76			
			-23	-4	26				
		達成度(%) 対3年め目標値を100%とした場合	125.0%	67.5%	115.0%	190.0%			
			増減 達成状況(%) P 平成22年度実績: 平成23年度目標	67.5%	40.0%	190.0%			
4	外国公館数	増加目標 基準年・値	10	10	11	12	12		
			4	10	10	10			
			6	6	6	6			
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	33.3%	83.3%	83.3%	83.3%			
			増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)	100.0%	100.0%	85.7%			
5	国際交流団体 数	増加目標 基準年・値	66	69	72	76	76		
			46	60	60	79			
			14	14	33				
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	60.5%	78.9%	78.9%	103.9%			
			増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)	70.0%	60.9%	126.9%			
6	国際協力活動 を行なうNPO法 人數	増加目標 基準年・値	54	58	62	65	65		
			14	66	72	79			
			52	58	65				
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	21.5%	101.5%	110.8%	121.5%			
			増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)	130.0%	131.8%	135.4%			
7	国際交流・協力 ボランティア登 録者数	増加目標 基準年・値	240	270	300	338	338		
			137	157	151	162			
			20	14	25				
		達成度(%) 対4年め目標値を100%とした場合	40.5%	46.4%	44.7%	47.9%			
			増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)	19.4%	10.5%	15.3%			

## (様式1)

## 施策評価表

分野別計画		国際交流・協力推進計画							
番号・政策目標		1・国際交流・協力の推進							
1 成果指標及びその達成状況等									
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
8	海外との姉妹提携数	目標値		19	20	22	27	27	
		実績	都市数(累計)	17	19	19	19		
		基準値増減 M		2	2	2	2		
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	63.0%	70.4%	70.4%	70.4%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		100.0%	66.7%	40.0%			
9	平和祈念資料館入館数	目標値		510,000	540,000	570,000	600,000	600,000	
		実績	人(年度)	336,245	433,163	407,373	396,230		
		基準値増減 M		96,918	71,128	59,985			
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	56.0%	72.2%	67.9%	66.0%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		55.8%	34.9%	25.7%			
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
10	外国人留学生数	目標値		655	690	725	760	760	
		実績	人(年度)	561	542	544	576		
		基準値増減 M		-19	-17	15			
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	73.8%	71.3%	71.6%	75.8%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		-20.2%	-13.2%	9.1%			
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
11	自治体受入海外技術研修員数	目標値		57	60	63	66	66	
		実績	人(年度)	48	43	47	50		
		基準値増減 M		-5	-1	2			
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	72.7%	65.2%	71.2%	75.8%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		-55.6%	-8.3%	13.3%			
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
12	那覇空港の拡張整備	目標値		「総合的調査」					
		実績	一	滑走路1本	構想段階	施設計画段階	環境アセスメント等		
		基準値増減 M		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
13	空港・港湾へのアクセス道路の改良延長	目標値		260	265	269	273	273	
		実績	一	240	258	263	269		
		基準値増減 M		18	23	29			
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	87.9%	94.5%	96.3%	98.5%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		90.0%	92.0%	100.0%			
指標番号	成果指標名	区分	(増加目標)	基準年・値	第3次分野別計画				10年後
			単位		平成13年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
14	新ウチナー民間大使	目標値		225	250	275	300	300	
		実績	人(累計)	82	217	219	218		
		基準値増減 M		135	137	136			
		達成度(%)	対4年め目標値を100%とした場合	27.3%	72.3%	73.0%	72.7%		
		増減 達成状況(%) P M/(年度目標値-基準値)		94.4%	81.5%	70.5%			

(様式1)

策略評価表

分野別計画	国際交流・協力推進計画
番号・政策目標	1・国際交流・協力の推進

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(1)国際化に対応する人材の育成・確保				
	県民の国際理解の啓発につとめ、国際協調の精神を培うとともに、県民の英語力の向上と外国語が堪能な人材の育成を図る。 ○国際理解・国際かん養を図ります。 ○外国青年の招致により、国際交流活動や語学指導の推進等外国語教育の改善・充実を図り、英語を中心とした外国語が堪能な人材の育成とその活用を図ります。 ○学生・研究者の海外留学を推進します				
(2)施策の概要					
(3)施策を構成する事務事業数等	区分	事務事業数	予算額(百万円)		
	再掲除く	14	529		
	再掲含む	31	921		
評価項目の点数	合計点数				
①県が関与することの必要性 ・必要性が高い(2点) ・普通(1点) ・県の関与のあり方について検討が必要(0点)	2				
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか ・取り組んだ(2点) ・概ね取り組んだ(1点) ・取り組みが不十分(0点)	2				
③成果指標(施策効果)の達成状況 ・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	3				7

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(2)国際化に対応する環境づくり		
(2)施策の概要	国際交流団体等の育成・強化を図るとともに、国際会議及びコンベンションの誘致を推進し、地域における多文化共生の環境づくりに努めます。 ○国際交流団体等の育成・強化を図るとともに、国際交流拠点の設置を進めます。 ○国際会議等各種コンベンションを積極的に誘致します。 ○多文化共生に向けた環境づくりのため、指針策定や日本語教室開催等に努めます。		
(3)施策を構成する事務事業数等	区分	事務事業数	予算額(百万円)
	再掲除く	7	39
	再掲含む	14	613
(4)施策の評価	評価項目の点数	合計点数	
①県が関与することの必要性 ・必要性が高い(2点)   ・普通(1点)   ・県の関与のあり方について検討が必要(0点)	2		
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか ・取り組んだ(2点)   ・概ね取り組んだ(1点)   ・取り組みが不十分(0点)	2		
③成果指標(施策効果)の達成状況 ・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	3	7	
評価結果	B		
8点:A(妥当) 7~6点:B(ほぼ妥当) 5~4点:C(一部見直し) 3点以下:D(全面見直し)			

## (様式1)

施策評価表

分野別計画	国際交流・協力推進計画
番号・政策目標	1・国際交流・協力の推進

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(3)国際交流の推進		
	沖縄の地域特性を生かした経済、学術、文化、平和交流など、様々な分野及びアジア・太平洋地域の持続的な発展に寄与する地域の形成を目指し、国際交流を推進する。 ○高校生国際文化交流等及びハワイ州との知的交流、学術研究等の相互協力の推進を図る。 ○海外企業の誘致、WUBとの連携など経済交流の推進を図る。 ○国際交流基金を活用し、国際文化交流を促進する。		
(2)施策の概要			
(3)施策を構成する事務事業数等	区分	事務事業数	予算額(百万円)
	再掲除く	9	208
	再掲含む	20	333
(4)施策の評価	評価項目の点数	合計点数	
①県が関与することの必要性 ・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)	2		
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか ・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)	2		
③成果指標(施策効果)の達成状況 ・90%以上(4点) ・70%以上90%未満(3点) ・50%以上70%未満(2点) ・30%以上50%未満(1点) ・30%未満(0点)	指標番号 8 1 1.0	1	5
評価結果 8点:A(妥当) 7~6点:B(ほぼ妥当) 5~4点:C(一部見直し) 3点以下:D(全面見直し)	C		

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(4)国際協力の推進		
	沖縄の地域特性を生かした経済、学術、文化、平和など、アジア・太平洋地域の持続的な発展に寄与する地域の形成を目指し、国際協力を推進する。 ○沖縄平和賞の贈賞など県民の平和の思いを世界に発信し、国際平和の創造に貢献する。 ○外国人留学生・技術研修員の受け入れ拡大や研修内容の充実に努め、関係機関と協力して受け入れ体制の強化を図る。 ○国際協力機構(JICA)沖縄等と連携し、研修受け入れ諸事業に取り組むとともに、技術者の派遣等を推進する。 ○国連機関を含む国際機関の誘致について検討を進める。		
(2)施策の概要			
(3)施策を構成する事務事業数等	区分	事務事業数	予算額(百万円)
	再掲除く	9	206
	再掲含む	9	206
(4)施策の評価	評価項目の点数	合計点数	
①県が関与することの必要性 ・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)	2		
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか ・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)	2		
③成果指標(施策効果)の達成状況 ・90%以上(4点) ・70%以上90%未満(3点) ・50%以上70%未満(2点) ・30%以上50%未満(1点) ・30%未満(0点)	指標番号 9 10 11 0.0	0	4
評価結果 8点:A(妥当) 7~6点:B(ほぼ妥当) 5~4点:C(一部見直し) 3点以下:D(全面見直し)	C		

## (様式1)

## 施策評価表

分野別計画	国際交流・協力推進計画
番号・政策目標	1・国際交流・協力の推進

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(5)国際交流・協力拠点の形成を目指した基盤整備																																				
(2)施策の概要	<p>国際社会に貢献する特色ある地域として、国際交流・協力拠点の形成に向け、アジア・太平洋地域における人、物、情報の結節点として必要な交通アクセスの拡充等の環境整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○那覇空港及び港湾の整備を推進とともに、空港・港湾へのアクセス道路の整備を推進する。</li> <li>○那覇空港を基点とする国際航空路線網の拡充を促進する。</li> <li>○MICE関連施設の多様なニーズに対応するため、コンベンション施設郡の形成に努める。</li> <li>○国際的な情報通信ハブの形成に向けた基盤整備を図る。</li> </ul>																																				
(3)施策を構成する事務事業数等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事務事業数</th> <th>予算額(百万円)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再掲除く</td> <td>6</td> <td>21,388</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再掲含む</td> <td>15</td> <td>21,831</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区分	事務事業数	予算額(百万円)		再掲除く	6	21,388		再掲含む	15	21,831																						
区分	事務事業数	予算額(百万円)																																			
再掲除く	6	21,388																																			
再掲含む	15	21,831																																			
(4)施策の評価	<table border="1"> <tr> <td>①県が関与することの必要性</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>　・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>　・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③成果指標(施策効果)の達成状況</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>　・90%以上 (4点) 　・70%以上90%未満 (3点) 　・50%以上70%未満 (2点) 　・30%以上50%未満 (1点) 　・30%未満 (0点)</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> </table>	①県が関与することの必要性	2	・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)		②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか	2	・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)		③成果指標(施策効果)の達成状況	8	・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均	12	-		13	4				4.0											評価項目の点数	合計点数
①県が関与することの必要性	2																																				
・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)																																					
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか	2																																				
・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)																																					
③成果指標(施策効果)の達成状況	8																																				
・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均	12	-		13	4				4.0																								
指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均																																			
12	-																																				
13	4																																				
		4.0																																			
評価結果	8点:A(妥当) 7~6点:B(ほぼ妥当) 5~4点:C(一部見直し) 3点以下:D(全面見直し)				A																																

## 2 成果指標及びその達成状況等

(1)(番号)施策名	(6)世界各地とのネットワークの形成																																				
(2)施策の概要	<p>世界に在住する県出身者や県系人を中心とした世界各地とのネットワークを確立し、様々な分野での持続的な交流を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○世界各地で活躍する県系人や沖縄にゆかりのある人々を「新ウチナーニー民間大使」に認証し、世界的ネットワークを促進する。</li> <li>○第5回世界のウチナーンチュ大会を開催した、世界に在住する県系人を核とする人的なネットワークを深化・拡充・共生を推進する。</li> <li>○海外移住者子弟及び沖縄の若い世代との相互交流を促進し、次世代のネットワークの形成を図る。</li> </ul>																																				
(3)施策を構成する事務事業数等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事務事業数</th> <th>予算額(百万円)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再掲除く</td> <td>8</td> <td>72</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再掲含む</td> <td>8</td> <td>72</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区分	事務事業数	予算額(百万円)		再掲除く	8	72		再掲含む	8	72																						
区分	事務事業数	予算額(百万円)																																			
再掲除く	8	72																																			
再掲含む	8	72																																			
(4)施策の評価	<table border="1"> <tr> <td>①県が関与することの必要性</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>　・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>　・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③成果指標(施策効果)の達成状況</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>　・90%以上 (4点) 　・70%以上90%未満 (3点) 　・50%以上70%未満 (2点) 　・30%以上50%未満 (1点) 　・30%未満 (0点)</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td> <td></td> </tr> </table>	①県が関与することの必要性	1	・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)		②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか	2	・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)		③成果指標(施策効果)の達成状況	6	・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均	14	3																		評価項目の点数	合計点数
①県が関与することの必要性	1																																				
・必要性が高い(2点)　・普通(1点)　・県の関与のあり方について検討が必要(0点)																																					
②分野別計画どおりに施策展開に取り組んだか	2																																				
・取り組んだ(2点)　・概ね取り組んだ(1点)　・取り組みが不十分(0点)																																					
③成果指標(施策効果)の達成状況	6																																				
・90%以上 (4点) ・70%以上90%未満 (3点) ・50%以上70%未満 (2点) ・30%以上50%未満 (1点) ・30%未満 (0点)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>達成状況(P)点数</th> <th>指標点数平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均	14	3																															
指標番号	達成状況(P)点数	指標点数平均																																			
14	3																																				
評価結果	8点:A(妥当) 7~6点:B(ほぼ妥当) 5~4点:C(一部見直し) 3点以下:D(全面見直し)				B																																

## (様式2)

## 施策評価総括表

分野別計画	国際交流・協力推進計画		
番号・政策目標	1. 国際交流・協力の推進		
(番号)施策名	(1)国際化に対応する人材の育成・確保		
評価結果	施策(平成22年度)の評価結果 説明 (理由、課題等)	効果の見通し	施策(平成24年度)の展開方針 説明 (効果見通しの理由・取り組み内容等)
B	<p>県内における国際交流を行なうため、外国の青年招致し、学校訪問、地域住民との交流を行なった。</p> <p>国際性豊かな人材の育成を図るため、小学校における英語教育、高校生の留学派遣を行なった。</p>		
(番号)施策名	(2)国際化に対応する環境づくり		
評価結果	施策(平成22年度)の評価結果 説明 (理由、課題等)	効果の見通し	施策(平成24年度)の展開方針 説明 (効果見通しの理由・取り組み内容等)
B	<p>本県において、国際交流に取組んでいる国際交流団体、交流ボランティアの実績が目標に達しないため、団体への活動支援、制度の周知等が必要である。</p> <p>国際会議が年々増加しており、交流拠点地域としての受け入れ体制の環境整備が必要である。</p>		
(番号)施策名	(3)国際交流の推進		
評価結果	施策(平成22年度)の評価結果 説明 (理由、課題等)	効果の見通し	施策(平成24年度)の展開方針 説明 (効果見通しの理由・取り組み内容等)
C	<p>国や音楽のジャンルを超え、多くのミュージシャンやミュージックファンが集う「沖縄国際アジア音楽祭2010」が開催され、アジア各国との交流が促進された。</p> <p>海外との姉妹都市の提携が進んでいない。行政主体の交流だけではなく、民間交流の促進等、多方面での交流を展開する必要がある。</p>		
(番号)施策名	(4)国際協力の推進		
評価結果	施策(平成22年度)の評価結果 説明 (理由、課題等)	効果の見通し	施策(平成24年度)の展開方針 説明 (効果見通しの理由・取り組み内容等)
C	<p>JICA沖縄の「草の根技術協力の国際交流」について、カンボジアのトール・スレン博物館との平和記念資料館との技術協力やサモア・ソロモンと宮古島市と上水道の管理技術協力をを行い、本県の国際交流を推進した。</p>		

(様式2)

施策評価総括表

分野別計画	国際交流・協力推進計画
番号・政策目標	1. 国際交流・協力の推進

(番号)施策名		(5)国際交流・協力拠点の形成を目指した基盤整備	
		施策(平成22年度)の評価結果	施策(平成24年度)の展開方針
評価結果	説明(理由、課題等)	効果の見通し	説明(効果見通しの理由・取り組み内容等)
A	<p>那覇空港の総合的な調査については、国と連携して進めるとともに、PIを実施し、県民と情報共有を図ることができた。</p> <p>那覇空港等へのアクセス向上及び安全かつ快適な移動を実現を図る主要幹線道路の整備を直轄国道と連携して推進した。</p>		

(番号)施策名		(6)世界各地とのネットワークの形成	
		施策(平成22年度)の評価結果	施策(平成24年度)の展開方針
評価結果	説明(理由、課題等)	効果の見通し	説明(効果見通しの理由・取り組み内容等)
B	<p>北米沖縄県人会創立100周年記念祝賀式典への参加を通して海外県人会との連携を推進した。</p> <p>新ウチナーミ民間大使としてアメリカ(2人)、メキシコ、グアテマラに在住する4人を認証し、世界各地とネットワークの形成を図った。</p> <p>海外県人会子弟と本県の学生との国際交流を図るために、本県へ海外県系人子弟18人を招待し県内学生との交流や、海外県人会(カナダ、アメリカ)へ18名の県内学生をホームステイによる交流を行ない、ウチナーチュネットワークの形成を図った。</p>		